

日教組中央執行委員(教育研究部長)に

山本正博さん



昨年度まで3年間、兵教組書記次長を務めた山本正博さん(三美支部)が、教育研究部長として日教組中央執行委員に選出され、4月着任した。兵教組からは中央執行委員長の小西清一さん(多紀支部)との2人となる。山本さんに決意を語ってもらった。

兵教組のみなさん、3年間という短い間で、大変お世話になりました。ありがとうございます。日教組では、教育文化局長の教育研究部長と

兵教組のなかまがいて、小西清一中央執行委員長や水岡俊一参議院議員

して、全国教研や学習指導要領を担当することになりました。全国教研を企画・運営する一方で、道徳の教科化や英語の早期化・教科化など、学習指導要領改訂に対する折衝が当面の仕事となりそうです。初めての仕事に戸惑い、ほかの役員や書記のみなさんに助けていたが、ながらのスタートです。兵庫と全国の状況の違いもこの短期間の間にいくつも実感し、兵庫のすごさを改めて感じているところです。

兵教組のなかまがいて、小西清一中央執行委員長や水岡俊一参議院議員

兵教組で学んだ精神を支えに全力投球

4月26日(土)は  
メーデーに参加しよう!  
第85回神戸中央大会  
神戸大倉山公園野球場にて



昨年の中央メーデーでのデモ行進 (2013年5月1日、神戸市にて)

4月26日(土)、第85回兵庫県メーデー神戸中央大会が神戸大倉山公園野球場で10時30分より開催される。メインスローガンは、「力合わせよう!心つなげよう!」すべての働く仲間と連帯で、暮らしの底上げをめざし、働くことを軸とする安心社会を実現しよう!」

メーデーとは…労働者の祭典。1886年にアメリカの労働者が8時間労働制を要求しておこなったストライキが起源とされている。メーデー誕生当初の主張「8時間は労働に、8時間は休息に、8時間は自由な時間には、今も語り継がれている。」

湊川公園に集合した参加者は、大倉山公園野球場のメーデー大会会場をめざし震災支援デモ行進をおこない、メーデー会場へ。開会宣言の後、実行委員長や来賓のあいさつがあり、メーデー宣言を採択する。式典の終わりに、豪華賞品が多数当たる抽選会がおこなわれる。景気回復と雇用・生活の安定にむけて、みなさんお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしています。



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 泉 雄一郎  
編集人 池田啓子  
電話 050(3538)2346  
1部7円 年定価280円  
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2014/4・15

No. 1857

2面

・2014年度  
・協賛金のとりくみのお願い  
・2013年度  
・教育文化・社会貢献事業概要

14年度 専門部三役のみなさん (敬称略)

	部長	副部長		
女性部	釜口 清江 (本部)	新山 季美枝 (西宮)	畑 直子 (新) (三美)	岡本 典子 (新) (三原)
青年部	三上 雅康 (新) (本部)	曾根 成晃 (神戸)	蔭山 康彦 (新) (佐用)	藤井 ゆかり (新) (氷上)
事務職員部	松本 亨 (宝塚)	白石 明 (姫路)	今岡 正喜 (美方)	※後日決定
養護教員部	倉内 典子 (加印)	鶴房 美津子 (西宮)	長田 由香里 (赤相)	楠 千鶴 (洲本)
障害児教育部	※第1回委員会で決定			
栄養教員部	須貝 直美 (姫路)	八木田 久子 (西宮)	田中 智子 (美方)	宝子 一十美 (新) (氷上)
幼児教育部	本落 夏紀 (新) (西宮)	上梁 美映子 (新) (西宮)	熊本 典子 (新) (伊丹)	
臨時採用教職員部	堀江 啓一 (三田)	谷本 竜太 (西宮)	永井 佐喜子 (川西)	松尾 寛子 (姫路)

「戦争をさせない全国署名」にとりくもう!  
奥平康弘さん(東大名誉教授)や大江健三郎さん(ノーベル賞作家)などの呼びかけで結成された「戦争をさせない1000人委員会」が、「集団的自衛権の行使」を容認する閣議決定阻止にむけて提起している全国署名運動に、兵教組もとりくんでいます。  
「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンの下、憲法理念を否定するあらゆる動きを許さないため、各支部・分会で協力をお願いします。

新しい仲間  
みなさんへ



泉雄一郎 執行委員長

兵庫県教職員組合は、「教育の仕事」に就かれたみなさんを心から歓迎します。1947年に結成された兵教組には、兵庫県内約1200分会(学校)の教職員のほとんどの方が加入しています。子どもたちを豊かにはぐんでいくには、すべての教職員の協力・協働の体制が必要です。私たちはチームワークと支え合いで、子どもたちにしっかり寄り添い、人権を尊重する教育にとりくむことが大切だと考えています。兵教組は、教職員自らの教育力量を高めるとともに、地域や学校で主体的・創造的な教育活動をすすめています。また、教職員の生活や労働条件について、その向上・改善をはかってきました。あなたにとって兵教組はきっと大切なものになるでしょう。兵教組も、若い力と感性をもとめています。ともにがんばりましょう。

教職員共済生協の  
年金共済で、  
ゆとりあるセカンド  
ライフをめざしませんか?

公的年金にプラス

現職の方は無理のない金額でコツコツ。退職の方は退職金などのまとまった資金で!



教職員共済

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。ご確認してください。

現職の方は▶掛金月払い

ご退職の方は▶掛金一時払い

- ◆月額5,000円から積み立てられます(1,000円単位)。ご契約後に増額・減額することもできます。
- ◆まとまった資金をその都度積み立てられる任意積立やあらかじめ決めた金額を積み立てられるボーナス積立制度もあります。
- ◆解約時には解約返戻金をお支払いします。(短期間での解約は返戻金が払込掛金を下回ります)
- ◆積み立てた原資をもとに、ご退職時に年金の受取り方法、金額を選べます。

- ◆ご希望の年金額(月額1万円~6万円)、受取り方法に応じた掛金を一括払い。
- 受取り方法
- 前厚型** 受取り当初5年間の備えを厚くしたい方に
  - 増進型** 物価上昇等に備えて年金を増やしたい方に
  - 定額型** 公的年金に一定額を上乗せしたい方に
- 受取期間はそれぞれ10年・15年・20年・終身の中から選べます。※定額型のみ5年確定年金を選ぶこともできます。

資料請求 お問い合わせ ▶ 教職員共済生活協同組合兵庫事業所  
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8 ラッセホール4F  
電話(078)221-9730 FAX(078)221-1199 承09-16-03(0911)

# 「兵庫県教職員組合 教育文化・社会貢献事業」 の充実、発展をめざそう!

## 協賛金 賛同者募集

兵庫県教職員組合は、1978年より長年にわたり、組合員のカンパや賛同団体などからの寄付金を財源に、教育振興特別事業・兵教組福祉事業などのさまざまな社会貢献活動や、教育条件整備とともに子どもたちへの就学支援事業をおこなってきました。

07年度からは「兵庫県教職員組合 教育文化・社会貢献事業」として、さらに事業の推進と充実をめざして発展的に見直し、兵教組の社会貢献事業としての大きな成果をあげてきました。13年度も4,939人の方に賛同いただきました。

8年目を迎えるこの事業の趣旨およびこれまでの経緯をふまえ、社会貢献として今後の事業の発展のため、皆様のさらなるご理解とご協力をお願いします。

**組合員をはじめ、  
すべての教職員の協力を!**

### 主におこなっている事業

- ①兵庫県内の公立小学校・中学校、中等教育学校および特別支援学校等に在学する児童・生徒に対する支援
- ②教職員の教育力量を高めるための研究助成
- ③県民の教育および文化の向上と教育改革県民運動発展に対する助成
- ④県内の福祉団体等への助成
- ⑤その他、目的を達成するのに必要な事業

### 事業賛同者のかたへ

「協賛金」は1口500円です。

受給者は … 5口 2,500円以上  
一般教職員等は … 1口 500円以上  
のご協力を呼びかけています。

引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いします。  
※詳しくは各支部書記局へお問い合わせください。

## 2013年度におこなった事業概要

### 教育文化事業

#### 子どもと親の劇場

第63次兵庫県教育研究会(ひょうご)教育フェスティバルの記念事業として、11月8日にピフレホールで貞松・浜田バレエ団による公演をおこない、子ども・保護者415人が参加した。



#### 子どもの詩と絵

『ひょうご2013 子どもの詩と絵 第34集』を3月2日に発刊し、表彰式・発刊記念集会をラッセホールで開催し、約850人の参加があった。応募(詩726編、絵1,706点)の中から、詩129編、絵254点が掲載されている。



#### 支部教育研究助成

1支部につき、組合費納入人員や協賛金に基づく助成率によって算出された金額(29支部、総計9,622,250円)の助成をおこなった。

### 教育研究特別助成

#### 1. 尼崎教育文化センター

(平和・人権・国際連帯部会) 中国東北部を实际に訪れ、日本軍による加害事実や開拓団としての生活の聞き取りをおこなった。「残留孤児」がつくり出された背景の掘り起こしをおこない、現存する諸課題について確認した。

#### 2. 赤相支部教育研究委員会

(食教育部会) 13年9月から上郡町で学校給食が始まることを受け、給食実施校と推進校、保護者・地域を交えての食育フォーラムを8月に実施した。意見交流をおこない、食を見つめ直すことで食育についての研修を深めた。

#### 3. 美方教育文化研究所

(平和・脱原発部会) 平和教育の地域素材を発掘するとともに、平和憲法についての学習をおこなった。また、浜坂原発設置反対町民協議会から講師を招き、脱原発に関する学習会を年間6回おこなった。

#### 4. 津名教育研究所

(技術・家庭科部会) 「生きる力」を育む技術・家庭科教育を研究課題とし、教材研究にとりくんだ。「生徒が主体的にとりくむための授業」についての研究をすすめて、10月の技術・家庭科研究会では講師を招き、研究授業をおこなった。

#### 5. 三原支部教育研究委員会

(防災教育推進部会) 各学校における学校防災計画の見直し、防災ハザードマップの作成や2次避難場所を想定した高台への避難訓練など、研修や情報交換を通して、よりよい防災計画の策定にむけてとりくんだ。

### 就学援助事業

県内の小・中学校、中等教育学校および特別支援学校に在学する小学校6年生、中学校3年生の要保護家庭・準要保護家庭の児童・生徒13,161人を対象として就学助成物品を届けた。  
また、東日本大震災により兵庫県に避難してきている児童・生徒96人に図書カードを贈った。

### 社会貢献事業

#### 車椅子寄贈

(公財)日本教育公務員弘済会兵庫支部、(一財)兵庫県教育会館と共催し、車椅子8台を県内の子どもたちへ寄贈した。(通算539台)

#### 福祉自動車等寄贈

(二財)兵庫県学校厚生会と共催し、福祉自動車2台を次の施設へ寄贈した。  
○キントーン 宝塚作業所  
友情号125号  
(日産キャラバン 10人乗り)  
○生活介護 ジャがいもの家  
友情号126号  
(日産キャラバン 10人乗り)  
を寄贈した。(通算126台)



### 県民大学への助成

ひろく県民に開かれた大学として兵庫における教育文化にかかわる研究・啓発・創造活動をおこなうことを目的とし、支部教育研究会講演会等との共催とし、29支部に助成をおこなった。



『生活介護 ジャがいもの家』からのメッセージ

「この車両のおかげで、新しい利用者の送迎が可能になり、車いすの方も安心して利用いただけるようになります。また、外出等に福祉車両を利用して活動範囲を広げながら日常活動の充実につなげていきたいと思っています。」

### 児童養護施設等支援事業

次の2施設へ支援をおこなった。  
○アミニティホーム 広畑学園  
中学生や高校生が使うパソコン整備  
○児童養護施設 睦の家  
グラウンドの整備、フェンスの修理、花壇を活用した家庭菜園の整備、フットサルゴールの導入、砂場の拡充  
(通算20施設)